



「しばた」
を知って楽しみ、
「新しいしばた」
の町をつくる新聞

令和5年8月25日号

発行所／(有)アミックス
〒957-0018 新発田市緑町2-6-45-7号棟
tel 0254-20-7841 fax 0254-20-7851 http://sop-web.com

原料はすべて
自然由来です

新発田産フルーツ
高橋農園の
手作りジャム

500円税別
●りんごジュレ ●いちご ●いちご

高橋農園
(新発田市橋山1314)
TEL.0254-29-2287
http://takahashinouen.com/

しばた健康ファーム 検索

海老名の小学4年生、 当市で防災キャンプ

7月25日(火)～27日(木)の3日間、新発田市が以前から誘致を目指していた県外からのフタディ・ツーリズム(教育旅行)の第一弾が実現した。やってきたのは神奈川県海老名市の小学校4年生6人だ。あかたにの家で豊浦小学校4年の児童6人と合流し、新発田市が毎年市内の小学校を対象に行っている「防災キャンプ」に海老名市の児童が参加する。あかたにの家「オーガニックSHIBATA」を体験しているアグリ・システム(代表・齋藤斗南氏)の畑で

とうもろこしの収穫を体験してから、豊谷の田んぼに移動してドローンによる肥料散布を見学してから、リモコンによる草刈りロボットを実際に操作した。また、観光としてはJR新発田駅前の蔵春園の見学や五階菱でのプロジェクトマッピング体験などが用意された。

初日は滝谷森林公園に集合し、ヘルメットとレインジャケットを着用し、加治川で「水に浮いて待つ」ことや「流水歩行」を体験した。怖がって体を曲げると沈んでしまう



ことや川の中を歩くときは流れに足を取られたりコケで滑ることを学んだ。

あかたにの家では避難所で物資が足りない中で大勢の人と助け合って生活する方法を学んだ。実際に電気が使えない状況も体験した。学習メニューとしては段ボールでの仕切り作り「ペットボトルでのランタン作り」「アイラップ(万能ポリ袋を使っての)ごはん作り」「非着食体験」など。

翌日朝は体育館で「毛布などをを使ったタンカ作りと搬送」や「水消火器」(応急手当)などを体験した。ここで「防災キャンプ」は終了し、その後川東のトウモロコシ畑に移動。トウモロコシを収穫(1人10本)し、さらに採れ立てのトウモロコシをゆでて試食した。児童らは「あまーい、いくらでも食べられる」と歓声を上げていた。また、齋藤斗南氏からは雑草を取らないのは「乾燥を防ぐため」の説明もあった。児童らはすぐに菅谷の田んぼに移動し、まずはドローンを使った追肥散布の様子を見学してから、田のあぜ道でリモコンによる草刈りロボット

トを代わる代わる実際に操作した。今回の訪問で一番の盛り上がりで、子どもたちは先を争うように体験していた。すぐに操作のコツをつかんで急な斜面も曲がらずに進み「ラジオはいじもやっています」と楽しそうだった。

お昼は見学を兼ねて蔵春園ですませてから隣の酒蔵見学施設・五階菱でプロジェクトマッピングを体験後、車窓から白壁長倉や新発田城を見学し、豊浦小の児童と別れ、宿泊先の月岡温泉・ひびき荘に向かった。

海老名からの一行は3日、キネス天王で長岡技術科学大学の指導で科学体験してから、二階市市長表敬訪問と忙しい日程を消化し、帰路についた。

今回は、行政では生涯学習課・まちづくり支援課・農林水産課・観光振興課・商工振興課が連携、さらに新発田市地域おこし協力隊・新発田市地域づくり支援センター、敬和学園大学などが協力して迎え入れたもので、成功させた意味は大きい。

コラム

九万九千日



五十公野・千光寺の観音様に九万九千日のお詣りをした。8月9日のことである。読経が終わってから「この日を何で九万九千日というのか」、方丈様が教えてくれた▼「この日たった1日お詣りするだけで九万九千日分の功德が頂ける」のだとか。「買い物するといつてくるポイントのようなもの」と笑わせる。そういえばポイントは倍になる日がある▼「落語『船徳』の一節、『四万六千日、お暑い盛りでございませ』」を思い出す。桂文楽から古今亭志ん朝が受け継いだ。こちらはほうずき市で名高い浅草・浅草寺の縁日だ▼「若旦那の徳さんが勘当され、なじみの船宿の船頭になる。カタチはいいのだが腕はからつきし。あんまり暑いんで川風に吹かれながら隅田川を下って浅草寺の観音様に向かおうというお客を乗せるのだが、志ん朝師匠の描く若旦那、近くにいたらさぞ迷惑だろうが、漸を聞いてる分には爆笑に次ぐ爆笑、暑さなんて吹っ飛んでしまふ。45年程前に聞いた▼今年の暑さは尋常でない。台風が来たときはフェーン現象で気温は40度近く。田んぼの水不足が心配されていたのに、稲を守るために水を張ることが推奨された▼「エアコンを適宜使って熱中症予防を」とテレビは言う。でも、エアコン使うとまた温暖化が進むんじゃないかと心配になったり▼「盆過ぎの夕方、カナカナと鳴くのが聞こえた。『ひぐらしやけふをかきり』の夏時間(久保田万太郎)昼間、とんぼも飛んでいた。秋は近いよ。」



新発田市は2021年度から関係各課が連携した「スタディ・ツアー(推進事業)」(教育旅行を掲げた。旅行客の対象を観光客のみならず、食育学習や農業体験などにも広げようという試みである。しかし、2020年1月に発生が確認されたコロナ感染症の猛威はまさに2020年には県外からの誘客実績はほぼゼロ。コロナ感染症が5類に格下げされた今年になって海老名市の小学4年生6人が市を訪れたのである。

佐々木盛綱つながりで海老名市と防災協定を結んだ

決めた手になったのは2021年11月に海老名市と市の間で結んだ災害時における相互応援に関する協定(防災協定)である。この協定を結ぶきっかけを作ったのは新発田市湖南(旧加治川村)出身の海老名市議会議員の故大坂城二氏である。大坂氏はふるさとの加地荘の祖である佐々木盛綱の研究を長らく行っていた。そのことを旧新発田藩家臣で現在海老名市在住の里村修平氏が「新発田盛綱会(伊藤賢行(倉敷)で盛綱の顕彰をテーマとして)」という前市議会議員の今田修栄氏に紹介した。今田氏は市議会(海老名市との交流を提案し、二階堂市長は一層間での交流から行政間の交流に発展させたい旨、発言しており、それ

が防災協定締結に結び付いた。締結式後の懇親会で二階堂新発田市長は今回は防災協定ですが、今後は文化・経済、いろいろな花が咲くことを望んでいまして挨拶し、内野海老名市長は災害はないほうがいいが、災害があったときに助け合うのが今回の協定。しかし、これを機に様々な交流を続けていきたい。例えば私が食べているおコメは新発田のものごと返して、今では毎月500kg新発田産米が海老名市の給食に使われている。スタディ・ツアーも実現への延長である。新発田市が2017年度から市内小学校を対象に実施してきた「防災キャンプ」のノウハウ、カリキュラムが生きたとも言える。



防災協定調印(令和3年11月8日)

盛綱は相模国で源頼朝に仕え、備前国で名を挙げ、胎内の城盛綱の乱を平定して加地荘を賜った佐々木盛綱は鎌倉幕府を開いた源頼朝の最側近だった。父秀義が平治の乱で敗れていこの奥州藤原秀衡のもとへ向かう途中、相模国で波谷重国にかくまわれた。その折盛綱は伊豆の蛭ヶ小島に追放されていたこと頼朝に20年も仕え、平氏に対する治承4(1180)年の緒戦に参加した。

備前国(倉敷市)とはすでに30年の付き合い、近年は藤戸合戦保存振興会と盛んに交流

平成元(1989)年、新発田市三日月市在住の故渡会鼎氏が加地氏関係資料を倉敷市の「福田政会会報」に寄稿し、同年9月に倉敷市から同会メンバーが東宮内の藤戸神社を訪問した。その後時を経て平成27(2015)年に新発田市の有志が倉敷市の「源平藤戸合戦保存振興会(藤戸合戦保存会)」の演習する「藤戸の浦ものがたり」を鑑賞、民間交流が始まった。有志は新発田盛綱会を結成、倉敷はじめ海老名、安中など交流の輪は広がった。今年7月には藤戸の浦ものがたりの10周年記念公演にも参加した。観劇した

盛綱はその後、平氏を滅亡に追い込むきっかけとなった「藤戸合戦(1184)年」の『藤戸合戦』で武勲を揚げ、建久10(1199)年の頼朝の死後は出家していたが、これらを経て建仁元(1201)年の「城盛綱の乱」を鎮圧して、加地荘を賜ったと伝えられている。約800年前の縁(えき)に由来している。



今後は行政間の交流が期待される。



介護老人福祉施設 陽だまり苑 新発田市岡田 1746-1 TEL.0254-20-3800	(株)オオヌマ 新発田市五十公野 3969 TEL.0254-22-2223
複合型福祉施設 コンフィ陽だまり苑 新発田市岡田110-38 TEL.0254-24-1111	尾田建設 新発田市荒町 47 TEL.0254-22-4200

割烹 **志まや** 新発田市御幸町1丁目1の1 ☎(0254)22-2102(代)

堀部安兵衛 生誕350年 記念出版

もりいくすお漫画

「熱血 堀部安兵衛物語」(A4・36頁) 1,000円+税

「富澤信明論文集」

「実録 堀部安兵衛」(A5・360頁) 2,000円+税

発売所 高木書店 千957-0052 新発田市大手町 1-2-13 ☎0254(22)3241 新発田市観光協会 千957-0055 新発田市諏訪町 1-2-11 ☎0254(26)6789

蟻塚税務会計事務所 新発田市大栄町 7-1-6 TEL.0254-23-2222	茨木建設(株) 新発田市長崎 284-1 TEL.0254-23-6851
飯豊電設工業(株) 新発田市豊町 2-18-5 TEL.0254-24-2134	新発田ニュープラザホテル 新発田市諏訪町 1-9-29 TEL.0254-26-3131
(株)伊藤組 新発田市島崎 1273-1 TEL.0254-22-4176	新発田建設(株) 新発田市富塚 1942 TEL.0254-27-5711
(株)イノウエ 新発田市新栄町 1-3-2 TEL.0254-22-4056	しばたパッカーズ(株) 新発田市奥山神保 427 TEL.0254-22-2334
(株)岩村組 新発田市大手町 4-3-21 TEL.0254-20-5550	島津印刷(株) 新発田市富塚 1419 TEL.0254-27-2101
SODデザイン 高橋智志 新発田市緑町 2-17-26 TEL.0254-24-5121	(株)新和組 新発田市米倉 1287 TEL.0254-28-5011
小野寺税務会計事務所 新発田市大栄町 2-7-7 TEL.0254-23-3497	大進電業(株) 新発田市佐々木 1895-9 TEL.0254-21-5000
(株)下越道路 新発田市新富町 1-1-5 TEL.0254-23-2296	(株)大通 新発田市舟入町 1-12-5 TEL.0254-26-1191
(有)クサカベモーターズ 新発田市五十公野 4836 TEL.0254-22-6311	フジマ舗道(株) 新発田市島崎 4197-3 TEL.0254-26-5030
(株)こじまホールディングス 新発田市中央町 3-5-12 TEL.0254-26-3381	扶桑畜産(有) 新発田市米倉宇島越 4666-1 TEL.0254-28-5136
小林税務会計事務所 新発田市中央町 5-4-27 TEL.0254-22-2705	山田建設(株) 新発田市大友 3856 TEL.0254-25-0700
小柳産業(株) 新発田市八幡新田 416 TEL.0254-22-7010	(株)安田組 新発田市豊町 4-3-39 TEL.0254-24-1761

4年ぶりに完全復活！ サマーフェスティバル

7月29日(土)午後5時から9時(18時)に、新発田市の中心商店街、本町交差点から下町交差点差戻までの約1kmにわたって歩行者天国が出現した。コロナ禍をはさんで4年ぶりの完全復活である。

会場には新発田牛の串焼きや韓汁、おなじみの蒸気パンなどの露店などを生ビールなどを販売する仮設店舗が交互に並び、各エリアにははたらく車大集合と銘打って建設機械や高所作業車、パトカー、白バイ、あやめバスなども展示され、試乗する子どもたちの歓声であふれた。白バイは今回初登場。人気は高所作業車とミニ列車の試乗体験で、ちびっ子たちの長い列ができていた。



①人気の新発田牛 ②③「はたらく車」に長い列 ④札の辻広場の「銅板」でのトレイ作り体験(シヤライズ)

当日は夕方5時スタートだった。しかし、折からの猛暑のためか、ゆかた姿の女性たちもうちや携帯型ミニ扇風機が離せず、生ビールやソフトドリンクが飛ぶように売れていた。人出は約1万5千人、過去最盛だった。日陰だった市校所の「札の辻広場」内では、銅板でのトレイ作り体験会・豊コースタ作り体験会・光るスライムを作る化学実験のほか、パフォーミングキッズや安兵衛太鼓、御免町小金管部の演奏など9団体の発表会が行われた。

新発田祭が台輪を中心とした大人向け行事だとすればこちらは子どもも楽しめる万人向けイベントだ。

講演会 国絵図研究会 新発田大会

江戸時代に作成された大型絵図などを研究する全国組織の大会が新発田で開催されることになり、合わせて市内向けの講演会を開催いたします。このほか、市が所蔵する「正保越後国絵図」などの撮影の様子も紹介します。ぜひご参加ください。

令和 5年 9月6日(水) 17:45~19:30 ※終了予定

場所 生涯学習センター1階 講堂
対象 どなたでも 定員 60人 (先着順、事前申込不要) **参加無料**

講演内容
17:45~18:00 ▶「正保越後国絵図のデジタルアーカイブ化とその活用について」(仮)
新発田市立歴史図書館・TRC-ADEAC 株式会社
18:00~18:45 ▶「織豊期の越後国絵図について」
講師/山形県米沢市上杉博物館学芸員 阿部哲人 氏
18:45~19:30 ▶「元禄国絵図の縮小図写本〜蛸巻買家・シーボルト旧蔵の小型国図〜」
講師/徳島大学名誉教授 平井松午 氏

お問い合わせ
新発田市立歴史図書館
☎ 0254(24)2100 新発田市中心4-11-27

「子供に夢を与える」。 漫画家・寺田ヒロオ

8月5日(土)新発田高校同窓会総会の記念として竹内和宏氏の寺田ヒロオのまんが道と題した講演会が行われた。竹内氏は漫画家・寺田ヒロオ関係資料のコレクターとして著名で、たびたび展覧会を開いている。寺田ヒロオは昭和6(1931)年、西蒲善町で生まれ、父が新発田の歩兵第16大隊に勤務した関係で現在の西公園の近くに住んでいた。昭和19(1944)年に旧制新発田中学校に入学し、野球と漫画に熱中し、友人と二人で「漫画同好会」を作った。同期に菊水の故高澤英介氏や元新発田市長の近賀彦氏、脚本家の故杉山義法氏がいた。

高校卒業後、新発田警察の臨時、新発田電報電話局を経て、昭和28(1953)年に漫画家を目指して上京、トキワ荘東京都豊島区南長崎に入居した。向かいの部屋に手塚治虫がおり、藤子不二雄、石森章太郎、赤塚不二夫、水野英子なども集まり、さながら漫画場の様相を呈した。

ヒット作に『スポーツマン金太郎』や『暗闇五段』などがある。「漫画は子供たちに夢を与えるもの」との信念があり、目指す作風の違いから昭和48(1973)年、漫画界から引退、筆を折った。

竹内和宏氏は新発田高校時代の「パッパラパッパ」して鈍足だったというマラソン大会のこと、電電公社時代に全国野球大会に出場したことを、独自に取材したエピソードも披露した。時間の都合でトキワ荘時代についてはほぼ割愛された。

BAMBOO COLLECTION vol.1 大津正則小作品展

SMALL WORKS by MASANORI OTSU

2023 9/2(土)~ 9/30(土)

OPEN 11:00-17:00 (観覧無料)

休 日 日曜・祝日(9/16(土)は休み)
※最新情報は会場HPまで

会 場 TAICOや 新発田市中心1-2-1
tel.0254-26-6269

●大津正則は新発田市の洋画家です。●会場に駐車場はありません。近隣有料駐車場をご利用下さい。●会場内には飲食利用もできます。心地良い利用をしましょう。

問合せ 080-6537-3076 (竹内和宏)

KAORI PARADISE 2023 岸谷 香

Kaori Kishitani

ガールズバンドの先駆者岸谷香がソロ楽曲をはじめ、プリンセス プリンセスの楽曲「Diamonds(ダイヤモンド)」[M]ほかピアノとアコースティックギターでお届けします。

10.8 2023 午後4時30分開演 (午後4時開場)

新発田市民文化会館 発売中

チケット 全席指定 4,000円

※未就学児の入場はお断りします。※新発田市自主事業等の為、市からの助成により特別料金となっております。※インターネットオークションへの出品、及び金券ショップへの販売委託等禁止。

シヤライズ
●喫茶デンデン(新発田市民文化会館内)
●新発田市観光情報センター ●下越音楽鑑賞協会
●セブンチケット(セブン・イレブン)

お問い合わせ 新発田市民文化会館 ☎957-0053 新発田市中心4-11-7 ☎0254-26-1576

8/25(金)~27(日) 野菜の特売

とんとんのぶどうマルシェ

ぶどう 大集合!!

TON TON

●新発田店 9:00~18:00
新発田市荒町1480
☎0254-20-2229

●松崎店 9:00~19:00
新潟市東区新松崎1-6-14
☎025-274-2229

ひざ 肩、腰、膝に特化した施術院 ピュアオレンジ

整体？ マッサージ？ いいえ、違います！

徒手療法により、肩の痛みの原因となっている関節の微妙なズレを調整し痛みを緩和します。



こんな痛みお任せください

- ✓ 病院のリハビリ終了後に痛みが残る
- ✓ 変形性関節症・椎間板ヘルニア・頸椎ヘルニア・脊柱管狭窄症 など
- ✓ 首の痛み、痺れもご相談ください



筋肉疲労による腰痛も多いものです。深層筋、表層筋の患部を見極め、筋肉の緊張をほぐし腰痛を改善します。



改善には個人差があります

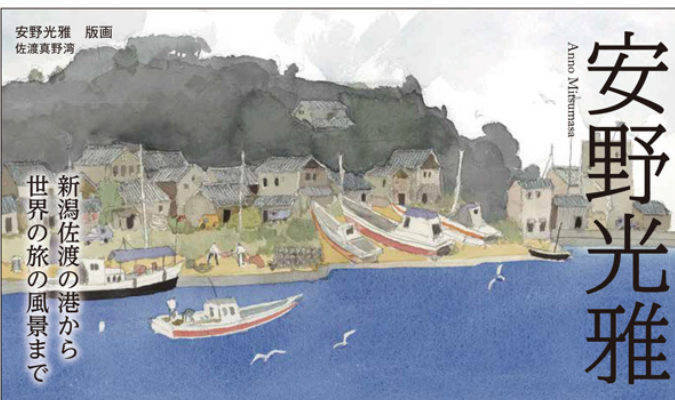
初回 30分 **2,000円**
通常価格 **3,000円**
お得なチケットもございます

ピュアオレンジ
新発田市中央町5-4-2

お電話で
お問い合わせください
☎ 20-8826

月～金曜日 10:00～12:00
13:30～19:30
土曜日 10:00～14:00

理学療法士 渡邊 豪
平成12年 札幌医科大学 保健医療学部 理学療学科
卒業 理学療法士国家資格習得
平成21年 DJAMM-FAC (ドイツ徒手医学)
平成22年 セントオーガスティン大学 公認講習受講



安野光雅 版画
佐渡真野湾

安野光雅
Anno Mitsumasa

新潟佐渡の港から
世界の旅の風景まで

落谷虹児記念館 特別展
版画ふたり展

日本を代表する絵本作家の色彩再現に
高技術で挑む！

葉祥明美術館長 来館 (堀内重氏 作品解説会)
9/30(土)14:00～、10/7(土)14:00～(テーマが変わります)
葉祥明作品の色彩の魅力など堀内館長ならではの視点でご紹介。事前予約は不要。
当日開催時間までに入館券を購入の上、展示会場へご集合ください。

2023
7.4(火) - 10.22(日)
入館時間 9:00～17:00 (16:30最終受付)
落谷虹児記念館
F957-0053 新潟県新発田市中央町4丁目11-7 電話/FAX 0254-23-1013
休館日:月曜 (祝日の場合は開館し、翌平日が休館)
入館料:一般・大学生510円、高校生210円、
小・中学生110円(税込)
主催:新発田市、新発田市教育委員会、落谷虹児記念館
協力:安野光雅美術館(島根県・津和野町)、
葉祥明美術館(神奈川県・北鎌倉)、
(株)アートプリントジャパン



葉祥明
Yoh Shimpei

詩情ゆたかな
心の風景を描く

葉祥明 版画
イタリヤ紀行(部分)

豊臣秀吉の命で加賀大聖寺から被後へ入封した溝口秀勝。その直後に秀吉が亡くなり、徳川家康と旧領主の上杉景勝が対立することになりました。まだ、しばた弁に馴染んでいないときに「どうしよば(どうする?)」と思いついた秀勝は、四ヶ原の戦い・大坂冬の陣を経て、どのように徳川幕府のもと大名としての地位を固めていったのか、国づくり、町づくり、ひとつづりについての資料を紹介し、溝口氏が新発田藩主として足場を固めていった姿を紹介します。

どうしよば 秀勝

●1階展示室
令和5年度 秋季企画展
9/16(土) ▶ 12/24(日)
開館/9時～17時
月曜休館(祝日開館・翌日休館)

屋外散策 城下町まち歩き
城下町の街並みに加わった蔵春閣

- 9/16(土) 下町、積善堂編
※ 8/29(火) から募集開始
※ 行き先に蔵春閣を含んでいません。
- 10/14(土) 寺町経由蔵春閣編
※ 9/26(火) から募集開始
- 11/11(土) 泉町経由蔵春閣編
※ 10/31(火) から募集開始

●定員/各15名(先着順) ●参加費/200円(当日徴収)
●対象者/どなたでも ●集合場所/新発田市立歴史図書館
●申込受付期間/各開催日の前日まで当館へ電話、または直接事務局へ申し込んでください。

ギャラリートーク
当館職員による展示解説
9/23(土)、10/28(土)、11/4(土)、12/2(土)
午前 11:00～11:30
午後 13:30～14:00
※事前申込不要。当日、1階展示室へお越しください。

新発田市歴史図書館 新発田市中央町4-11-27 ☎0254-24-2100